

三朝国際インターンプログラム 2007(夏期)募集の案内

岡山大学地球物質科学研究センターでは、三朝国際インターンプログラム 2007 参加者を募集しています。

記

1. 地球物質科学研究センターについて

地球物質科学研究センターは平成17年4月固体地球研究センターを改組転換して発足しました。当センターは文部科学省 21 世紀 COE プログラム「固体地球科学の国際研究拠点形成」(プログラムリーダー: 中村栄三教授 平成15~19年度)に採択され、高度な実験・分析技術を基盤として地球惑星分析化学・年代学、超高压実験科学・鉱物物理学・マグマ学等の基礎研究分野において最先端研究を展開するとともに、地球・惑星物質科学研究を推進する国際研究拠点の形成を目指しています。詳しくは下記のホームページをご参照ください。

<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp>

2. 三朝国際インターンプログラム 2007 について

三朝国際インターンプログラムは 21 世紀 COE プログラムの一環として、国際研究・教育の推進を目的に、国内外からの学部3・4年生並びに修士課程学生(国籍は問わない)を対象として 2005 年より継続的に開催されています。2007 年においても7月2日(月)~8月10日(金)の6週間にわたり実施いたします。参加者はそれぞれ教員並びにその研究グループによる指導のもと、当研究センターが推進している 1) 地球惑星化学・年代学(ICP-MASS、TIMS、SIMS、XFS 等を用いた地球惑星物質の元素・同位体測定等)、2) 高压実験科学・鉱物物理学(マルチアンビル装置を用いた高压実験、相平衡、電気伝導度、弾性、塑性的性質測定等) 3) 高压結晶化学・マグマ学(DAC、マルチアンビル装置、ガス圧装置等を用いた高压実験、NMR、Raman、IR 分光法測定、MD 計算、第一原理計算等)に関する最先端研究プロジェクトに実際に参加していただけます。プログラム終了時には、英語による研究成果発表の実施を予定しています。このプログラムを通して、高度な実験・分析技術に触れるのみでなく、研究者としての経験や最先端研究への情熱が育まれることを期待しています。

3. 実施期間

平成19年7月2日(月)~8月10日(金)(6週間)

4. 募集人数

10名程度

5. サポート

旅費及び滞在費は全額負担します。なお滞在中に際し大学付属の宿泊施設を利用させていただきます。

6. 応募条件

地球科学または関連分野(物理、化学、材料科学等)専攻の学部3・4年生または修士学生(国籍は問わない)。英語によるコミュニケーション能力があること。

7. 応募締め切り

平成19年3月15日(木)必着

8. 決定通知

4月上旬

9. 応募書類

(英語または日本語)

(1) 申請書(所定様式使用)

(2) 応募者の所属大学の教員2名(できれば現指導教員及び部局長)による推薦状(所定様式を使用し、推薦人より下記書類送付先に直接送付するよう依頼してください。)

(3) 成績証明書1通

成績証明書は郵送すること。それ以外は署名または捺印した上で、電子メール添付書類(pdf ファイル)での送付も可。

所定様式は下記のサイトでダウンロードできます。

<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp>

10. 書類送付先

〒682-0193 鳥取県東伯郡三朝町山田827岡山大学地球物質科学研究センター 中野 芳子 宛
E-mail: coe@misasa.okayama-u.ac.jp

11. 問い合わせ先

岡山大学地球物質科学研究センター
薛 献宇 助教授(プログラムコーディネーター)
E-mail: xianyu@misasa.okayama-u.ac.jp
または他の教員(教員リストはホームページ参照)